



△周洪昌市長

▽嘉興市人民政府('85年5月富士市友好調査団が訪問)



嘉興市人民政府は富士市でいえば市役所に相当するものです。人民政府は中山路という嘉興市のメインストリートに面しており、周辺には銀行や嘉興賓館（ホテル）など主要な施設が建ち並んでいます。

人民政府

小・中学校

嘉興市の小学校は1,788校、生徒数は約20万9,000人、中学校は206校、生徒数は約11万6,000人です。書道は古い歴史をもっており、小学生でも大変すばらしい文字をかきます。



△小学生の民俗舞踊

大きくなあれ

現在は、軽工業を中心にした工業や農業が盛んで、大きく成長しつつある都市といえます。

また、嘉興市一の景勝地南湖は、さながら水墨画の世界で、観光面にも大きな期待がかけられています。

嘉興市民の主な交通手段は自転車です。通勤に買い物に幅広く使われ、通勤時間帯はちょっとした銀輪ラッシュとなります。

また、嘉興市の特徴の一つは運河が多いことです。長さにして2,000*。m以上の内陸航路があります。その中でも、京杭大運河は北京から杭州を結ぶ長さ世界一の運河で、嘉興市内を73.72*。mにわたって流れています。

交通



△習字は達筆、日本人の大人でもかないません

▽水運は大切な交通手段



△買い物も自転車で





熱烈歓迎嘉興市

友好の輪

烟雨楼は嘉興市の名勝南湖に浮かぶ小島にあります。烟雨楼の名は唐代の詩人杜牧の漢詩「江南春」の一節に由来し、現在の建物は明の時代（16世紀）に復元されたものです。休日には多くの人でにぎわい、嘉興市民の絶好な行楽地となっています。

中国に「天上には極楽浄土があり、地上にはそれに匹敵する蘇州・杭州がある」ということわざがあります。嘉興市はその蘇州・杭州の間にあつて、古くから「魚米の郷、絹の街」と呼ばれ、大変豊かな土地です。

ごみのないきれいな街

嘉興市はごみのない、きれいな街です。中国人はたばこを好む人が多いのですが、道路には吸い殻はおろか、ごみ一つ落ちていません。また、たんを吐くことを禁止している場所も多くあります。公衆道徳は、日本よりはるかに上のランクといえます。



△パンダのごみ箱



△メインストリート中山路

嘉興市の代表的な工業は絹紡績と製紙です。絹紡績工場は市内に70あり、製紙は1920年創業の民豊製紙という大きな工場があります。

絹の街・紙の都

▷嘉興絹紡績工場



嘉興絹紡績工場



△民豊製紙工場